

学級通信・学年通信・学校通信・なんでも通信紹介しましょう！

__no_spam__yamabikoHP@gmail.com

[通信を読まれた感想をぜひお寄せ下さい。](#)



[学年通信165号.pdf](#)... 学年通信「道標」165号（佐藤健二 / 高崎市大類中学校）

高崎市立大類中学校
第3学年だより
No.52 (通算 165号)
平成24年3月13日(火)

〒370-0006 高崎市大類町1455 ☎027-350-3253 E-mail:oru-shu@te4.city.takasaki.gunma.jp 佐藤健二

卒業おめでとう！

卒業おめでとうございます。ここ大類中で3年間いろいろなことを学び、ついに巣立つ日が訪れました。大きく羽ばたいて飛び立ってください。

思い起こすと、3年間に楽しいこと辛いこといろいろなことがありましたね。特に思い出すのは、幾つもの試練があり、それを乗り越えてここまでやってきたということです。それには友だちとの協力や、1人1人の努力があったからでしょう。そして、いつも学年全員で1つの方向を見て、それに向かってやってこられたことが大きかったのではないですか。おかげで3年間にあったいろいろな行事は全部大成功でしたね。本当に、みなさんのすごい力を見せてもらった3年間でした。

先日生徒による卒業式「3年生を送る会」があり、1年生の入学時からこれまでに撮った写真やビデオを見せて頂きました。懐かしいと思うことと一緒に、皆さん1人1人の成長をものすごく感じました。背丈や歯つきの成長、頭脳の成長はもろろんですけど、気持ち、心、内面も成長を遂げていますね。1年生の頃は自分のことばかり考えていたような人が、友達のことを一番に考えて行動できるようになっていたり、人前で話すのが苦手だった人が、文化祭やいろいろな場で活躍していたり...。そんな姿を見て、この3年間皆さんに関わらせていただいた先生たちは嬉しい限りです。

これから先は、自分で考えて、自分の力で遠んでいくことになります。道は長く、無限に広がっています。これまでに培った力を原動力にして、大きく、大きく羽ばたいていってください。勇気を翼に込めて、希望の風に乗る、限りない大空に夢を託して！ これからも頑張れ！！

これまで皆さんの歩む道を照らそうと続けてきた「道標」も、この号で最後とし、筆を置かせていただきます。これまで数々の応募の言葉をありがとうございます。皆さんの温かい気持ち、忘れません！

**挑む続けるから
見える明日がある。
挑む続けるから
新しい自分と会える。
挑むことは
生きること**

ガツンと一発！しちやん頑張
第510号 3月10日 挑み続ける



[23年度2学年「凧」171号.pdf](#)... 学年だより「凧」171号（新井国彦 / 高崎市中尾中学校）

○よくやって気持ちが良い○

行事の時の準備片づけ

あとひと月もしないうちに3年生は卒業します。みなさんは、名実ともに最上級生となり、中尾中の代表ともなります。

学校行事などでは、準備・片づけがすでにみなさんの教育となっています。行事ごとに1組から順に主担当を回していますが、どのクラスの生徒も真によくやってくれて気持ちが良いです。

17日(金)の入学説明会の会場づくりは5組が担当でしたが、短時間でフロアシート敷き、イス・机並べ、ヒーター準備と注連など準備よくやってくれました。おかげで、午後の受付までがスムーズになりました。

一方、説明会の終了後は、いつもながら体育館使用部活の生徒を中心に、これまたすばやく片づけてくれました。2年生は、作業の時に嫌がる嫌がりを見せる生徒すらいません。どんどんやってくれるし、褒められたことにいい返事もできるので、一緒にやっていると気持ちが良いです。

ふと、日常の掃除の様子思い出されます。私は、4組・5組・6組の生徒と1F北側校舎の下、生徒玄関、職員玄関付近を担当していますが、4組の生徒は取り掛かりが早く、5組の生徒は役割分担をうまくして協力してできます。6組の生徒は仕事が丁寧です。

とまあ、私が見ている生徒の様子から推し量ると、どこも掃除をよくやってくれていることでしょう。来年度の後期、後輩に引き継ぐまで、行事の準備・片づけの作業もきちんとやり切れる学年集団でいきましょう。

『行事の時の準備片づけ』
準備・片づけがすでにみなさんの教育となっています。行事ごとに1組から順に主担当を回していますが、どのクラスの生徒も真によくやってくれて気持ちが良いです。

★★★ 心しなさい
あと5人が・・・まだ拾せないのです。
全員の口の甲がきれいであってほしいのに・・・



23年度2学年「凧」170号.pdf...学年だより「凧」170号(新井国彦/高崎市中尾中学校)

よりよくひろうと

努力するからおもしろい!

『NASAより宇宙に近い町工場』一獲らのロケットが飛んだ一級松野 ディスカバー という本を昨日読みました。

著者の松野さんは、北海道で小さな町工場を経営している人ですが、その志と行動力は世界の耳目を集めています。小さな頃から飛行機やロケットなどに興味を持ち、夢中でその道をきわめてきたようです。今では、世界に3ヶ所しかない無重力実験施設を持ち、ロケット開発や人工衛星を打ち上げるなど、宇宙開発に力を発揮しています。現在、宇宙に打ち上げられた人工衛星の稼働を回収するロケットを開発中といいます。それらの稼働は、ズブリと呼ばれるもので2万機以上あるそうで、これらがあると衝突事故が起き、今後の宇宙開発の支障となるからです。でも、それを片付ける技術を持った工場や施設は、世界に一つもありません。

松野さんは言います。

- ・誰もが工夫して「より良く」を目指せば、社会は良くなる。
- ・「より良く」を求めなくなったとき、社会はダメになる。
- ・「どうせ無能・・・」がすべてをだめにする。
- ・成功するには成功するまでやる。
- ・「だったら、こうしてみたら」がキーワード。
- ・案をすると「無能」になる。
- ・憧れが努力を生む。

▲読者 P109

好きなことがない人は、学ぶことができないとも言い、自分で興味を持ったことを調べたり、作ってみたりすることを勧めています。みなさんは、あと10年もしないうちに世の中に出て働き出します。私たちと一緒に日本を世の中を作っていきます。物事に興味をもって、努力し、工夫する人に未来は託されています。

テスト終了です。好きなことに打ち込みましょう。それが無い人は、この本を読むことから始めます。



まごころ通信64.pdf...まごころ通信64号(新井国彦/まごころ塾)

修学旅行、無事に3日間を終え、帰宅！

修学旅行から無事に帰りました。終わってみると、2泊3日の修学旅行はあっという間でしたが、生徒達には良い経験がたくさんできたようです。この3日間を通して何よりも良かったことは、**班別学習の行動上、集合時間の5分前行動でした。**1日目の奈良での班別学習も、2日目の京都市内の班別学習も、ほとんどの班が定時連絡をきちんとしていたり、臨機応変な行動をとることができたりして、ほぼ時間通りにホテルに帰り着けました。これは、事前に計画をしっかりとたててあったこと、地図や時刻表の見方がきちんとわかっていったことなど、準備段階でしっかりとできていたことが、班員の協力で共に成功の大きな要因だったと思います。また、出発の朝の集合や食事の時、移動の時には分前行動がよくできました。旅行会社の人も、「あまりがいつも早いので助かります」と言われていました。これも、日ごろから取り組んでいる成果ですね。他にも、実行委員が一生懸命話し合っ



決めたルールをみんなで守ろうとしたり、友だちと楽しく行動できたりして、みんなが気持ちよく笑顔で行ってこられる修学旅行になったと思います。3日間、本当によく頑張りましたね。友と一緒に3日間を過ごした修学旅行。いろいろ考えて協力して行動し、一回り大きくなった自分、どれもよい思い出ですね。この経験を是非、しおりにしっかりとしたためて、一生の思い出として保存しましょう。

☆ これはずいこい！ ☆
①2日目朝、朝食のあとすぐに再びこの部屋を使わせて頂きたいという事で、食堂の方々の手間を助けるように食器の片付けをみんなでしました。その後、3年5組の女子は、帰るまでの食事全てで、ずっと片付けを続けていました。



[まごころ通信61.pdf](#)...まごころ通信61号 (新井国彦 / まごころ塾)

第 61 回「まごころ塾」は、5 月 11 日 (水) 午後 7 時～高崎市東部公民館の図書室で行いました。
今回は、バルーンコーディネーターの尾林 葉さんが、参加者 18 人を素敵な笑顔にさせてくれました。お話の後に、作品作りを通して、実際に人を喜ばせるということも体験させていただきました。

誰もが笑顔になれるバルーンアート

オーブバルーンアート 尾林 葉
<http://www.zoccity.jp/orbballoon-art/>



アメリカでの夏休み・・・感動がもとに
バルーンアートの仕事の出会いのもとをたどると、小6のアメリカのニュージャージー州の親戚に1ヶ月ほど滞在したことだった。
公園で楽しそうに遊ぶ家族の付添には、アイスクリーム、ホットドッグ、バルーン屋さんがさりげなくあり、いろいろな面でカルチャーショックを受けた。その感動がもとにあり、休日家族やカップルが自由に楽しく過ごせる公園づくりの道に迷うようになった。

)))公園などの設計からバルーンコーディネーターへ
大学で造形を学び、都内の設計会社に入社。念願の公園や遊歩道、道筋の設計を思う存分にした。しかし、仕事はハードで体に不調を感じるようになった。そんな時、同僚が一先退社し、バルーンコーディネーターとして仕事を始めた。それを手伝っているうちに、自分の仕事を見つめ直す時が来たことを感じた。地元(群馬県太田市)に戻り、在宅の仕事やバルーン作りの仕事をしていると、結婚式のバルーンの仕事が依頼されるようになった。
そこから、人の縁、仕事のつながりで広がり、始めて1年ころにイオンから大きな仕事をいただいた。夢ある展示として、大きなサンタクロースを風船で作り、2ヶ月間の展示で好評を得た。
幸せをコーディネートするのが私たちの仕事で、「人びとに夢を」を言葉だけでなく、実際の形にして提供できるようにしている。ボランティアで学童や高齢者に教室を開



[23年度2学年「凧」12号\(やまびこ用\).pdf](#)...学年だより「凧」12号 (新井国彦 / 高崎市中尾中学校)

大人の掃除をしよう！

2年生になって、みなさんはさらに掃除が上手になったようです。

掲載した写真は、立降廊辺の私の担当場所の生徒の掃除の様子ですが、道具と清掃場所とおおよその分指を伝えただけです。みんな本当によくやってくれます。

大人同士が掃除をする時は、他人に対して指示をするこ

とはありません。時には分指すらせずに取り勝かかるともよくあります。大人は、お互いに相手のことを思ってフォローし合うから、いちいち細かい分指をしなくても大丈夫なのです。気遣いで作業は進みます。

みなさんの様子を見ていると、自分の役割をしっかりと果たし、それを

終えるとな他の人の手伝いができる人が多いので、大人になったなあ！と感心させられます。



立降廊の生徒の掃除の様子



▲清掃員としての7割のほこりもみさる。



道具をそろえきまらんとして、整理・片付け時間に入ります。

掃除のゴミを捨ててください！！

新校舎になって、毎日掃除をきちんとしているにもかかわらず、階段や廊下にほこりがたまってしまいます。気づいた時に掃き掃除をしてくれる先生がいますが、それでもすぐにほこりがたまります。

そこで、みなさんにお願いです。階段を昇り降りする時、ほこりを1つ捨ってください。1つでいいです。ただし、昇り降りする時には、その度に1つです。小さなほこりでも、2年生の生徒と先生の全員が拾えば、必ずきれいになるでしょう。そんな姿は、輝く美しいです。お願いします。

季句の広場

著者 鈴木伸一

4月21日(金)上野のユニバーシティ管理施設

風吹けば歌い始める節句
【詩】春の日に輝くネコソサゲの白い綿毛の安らしきうどんな歌を詠っているのか、想像するだけで楽しくなります。

一面に菜の花広がる日高道新
高崎中学校1年 N 建築



学年通信115号.pdf... 学年通信「道標」115号 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

やる気満々！ 素晴らしいスタート

昨日は新クラス発表、そして始業式だったわけですが、新3年生のスタートはその前日の登校日からでした。

新しい年度になって、新しい大類中学校がスタートするにあたり、この登校日はものすごく意味のある日です。新3年生が大類中の新年度の準備を全て行いました。1年から3年までの全教室の清掃、そしてトイレや廊下、玄関や下駄箱の清掃、そして掃除道具や教科書やエプロンなどの仕分け、それから入学式の準備、等々と、昨日(4月7日)が無事にスタートを切れたのも、この作業があったからこそです。新しく赴任された先生をはじめ多くの先生が「3年生はよく働きますね！」とわざわざ私の所にきて褒めて下さいました。嬉しいですね。

そんなわけで、昨日の始業式が行われ、新学年、新学期の始まりでした。校長先生からは、「達成感」と「あいさつ」の2つの目標をもらいましたね。そして、学級開き。新しい担任の先生の元で新しい仲間との生活がスタートを切りました。良い学級にしていこう。それから・・・田2-1と生徒会本部と後期学級委員&吹奏楽部員で1年生の入学式を頑張りました。

みんなやる気満々！良い幕開けです。

5つの「気」 山田 晴生

何が自分という船を希望する目的地まで導いてくれるのかと考えたそうだと、いつも5つの気を持ち続けることだ

- やる気 何事もやる気無くしては進めない
- 根気 何事も根気よく続けないと実らない
- 元気 心も身体も元気でなくては力が出ない
- 本気 何事も本気になって打ち込まなくては満足いく結果が得られない
- 和気 仲間と力を合わせ和気あいあいとやってこそよい仕事ができ発展する



22年度 1 学年「凛」171号 (やまびこ用).pdf... 学年だより「凛」171号 (新井国彦 / 高崎市中尾中学校)

**謹賀新年☆いよいよ人生において 明日は冬休み明けテスト☆
 大きな意味を持つ1年の幕開け!! 受験生になって初の力試し!!**

新年あけましておめでとうございます。昔の習慣でいつもの年より長かった今回の冬休み、みなさん充実した毎日をおくることができましたか？今になってあーしておけばよかった、こういうこともやりたかったのに…なんて後悔している人いませんか？「ふーやと学校が始まってくれた。これでお家の心配をしなくて済むわ」なんていう感じのお家の人もいるかもしれませんね。そんな楽しかった(であろう…)冬休みも終わり、いよいよ3年生へ向けた本格的な準備の時期がやってきました。中学3年生というのは、その学校の一番上の学年。学校の中心となり後進生の見本になるような存在でなければいけません。また、義務教育最後の年になるわけですから、高校に進学する人が大多数を占める年の中ですが、それでも、義務の教育を終えるということは、「社会に出て一人前に頑張ります。自分の首輪に対する責任は自分で持てます。」ということ。どうでしょうか？あと1年でそうやって堂々と社会に飛び立つことができるでしょうか？きっとこの一年は、みんながまだ経験したことのない、厳しさをプレッシャー、不安といったたくさんの大きな壁に挑戦していく年になると思います。また、これまで自分で決めることの少なかったみんなが、初めて自分で自分の人生を選ぶという大きな決断をする年にもなります。「一年の計は元日にあり」とも言ったりしますが、やはり何をやるにも、スタートや節目でしっかり目標を決め、その目標のためにどのように、日々を過ごしていくかを考え、それを積み上げていくことが大切です。先生は「できるだけ沢山の美術館に行くこと。読書、勉強を毎日すること。」を、今年の目標にしました。みなさんも、もう一度、この2011年をどのような年にしたいのか、考えて見て下さい。今年の干支は、「酉」ウサギの標に少しづつ、しかし確実に上に向かって跳んでいって下さい。くれぐれも『ウサギとカメ』のウサギさんにはならないようご注意ください☆

2011年がみなさんにとって最高にHAPPYな一年になりますように!!
 本年もよろしくお願
 いします。



明日は冬休み明けテストです。今回のテストは受験教材からの出題であり、いよいよ受験生としての力が試される時がきたということです。この冬休み、この日のためにしっかりと準備をしてきましたか？初めのテストがスムーズにいけると、その後も順調にいけるものです。受験というのは、普段の定期テストとは違い、非常に広い範囲から出題されます。また、直前まで授業でやっていたことではなく、1年生の時に勉強したことなどもドンドン出題されます。そのため、一夜漬けや短期的な記憶では勝負できません。普段の定期テストでは、なかなか感じなかったのに、明日のテストはいよいよという一瞬になってしまった人は、上に書いたように短期記憶にたよっていて、まだまだ本場の意味での力にはなっていないということだと思います。今回のテストで欲しいのは、それでもまだ範囲に限られているということ、1年生の頃の基礎的な部分が多いということです。もし「全然勉強してないんだよねー」という人今すぐやりましょう!!スタートから駆けると…。もう何度も言っていますが、3年生の半分以上の人が、この三連休にすでに私立の入試を受けてきました。早い人は、明日の合格発表で高校が決まります。初めての合格の喜びを味わう人もいれば、不合格の辛さを味わう人もいます。1年後はみなさんがそうになっています。さてみなさんはどちらの味を味わいたいですか？

連載 何やらビビビと きた習業

どんな馬鹿げた考えでも行動を起こさないと世界は変わらない。

コイケルムーア



[22年度 1 学年「凧」143号.pdf](#)... 学年だよ「凧」143号 (新井国彦 / 高崎市中尾中学校)

高崎市中尾中学校 1 学年だよ「凧」143号

平成 22 年 12 月 21 日 (火)
 〒270-0001 高崎市中尾町 791
 ☎ 027-562-6820 兼 課

「このクラスは感じがいいね!」と書かれた!

…教室では早く人間だよ!

今年が暮れようとしています。みなさんにとっては、この一年は運動の年であったでしょう。先に書いてもらった「この一年を漢字一字に」でいっぱい多かったのが「新」、ついで「初」です。それくらい新しいこと、初めてのことが印象的な1年だったと思います。

ところで、みなさんのクラスは、どんな感じに仕上がっているでしょうか？ 小学校から上がったときはとてもいい子たちだと先生方が感心し合いました。

「これは、保護者と小学校の先生方が丁寧にいろいろしつけ、教え込んでくれたからだろう」と話し合っていました。そして、「これが、もしおかしななってしまったら私たちの責任ですね。」

とも話してきました。

今、2010年を終えるにあたり、自分たちのクラスの状態をもう一度振り返って見て下さい。腕力の強い者や口調の強い人、わがまま(意地悪)でクラスが仕切られていたり、まじめに取り繕もうとする人が笑われたりしていないでしょうか？

教室の雰囲気は、自分たちが決めます。でも、自分たちさえ良ければいいと言うのは、ちょっと違うですね。本当にいいクラスとは、廊下(担任以外の先生や、例えば転校生、お客さんなど)が行った時に、楽しい気分になったり、「このクラスは感じがいいね!」と書かれたりするようなクラスなのです。それは、教室が新しいとか古いとかの問題ではなく、そこにいる人々、まさに雲の「あり方」が決めるのですよ。そう考えた時、どうすればいいか。それは1学年目標「時を守り 場を演め 礼を正す」に照らしてみればいいのです。選んでいませんか？ きれいになっていますか？ 他人に嫌な感じを与えていませんか？

自分が感じのいい人になり、感じのいいクラス、感じのいい学校をつくっていきましょう!

★☆☆★卒業生に贈る言葉★☆☆★

卒業式のステージ最後の言葉です。12文字で考えて別冊に記入し、担任の先生に出してください。中尾中の伝統的な取り組みの一つです。自分の言葉が響いたらうれしいし、記念になりますね。

北風
 の吹く
 中乾いた
 打球音

T

▲12/18(土)の
 上毛新聞1面



[学年通信98号.pdf](#)... 学年通信「道標」98号 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

頑張っているぞ、受験生！

12月から受験生になった2年生のみなさん、頑張っていますね。国・数・社・理・英の5教科の受験教材(新研究&塾研)を1週間に各教科1単元以上を仕上げること、取り組み始めました。毎日コツコツと、受験勉強を進めていますね。この1歩1歩の積み重ねが、1年後にはすごい力になって現れます！つらい日もあるかもしれませんが、毎日頑張って続けていきましょう。

この前、授業の合間に生徒に聞いてみました。「1単元仕上げるのに、だいたい1時間くらいかかぬ？」と。すると意外な答えが返ってきました。「そんなにはかからないですよ！」って言うのです。中には「1時間あれば2単元とか余裕でできる教科もあります。」なんて言う生徒もいました。すごいですね、流石！優秀な大類中2年生です。まあ、最初は1年生の簡単な所だということもあるかもしれませんが、ただ大切なことは、自分のためになる勉強を心掛けることです。分からない所があったら、そこに時間をかけて、徹底的に復習しましょう。今の時が、復習のチャンスなのですから！

ここで1つ、山田先生さんの私の大好きな詩を1つ、プレゼントしますね。→

一所懸命 一所懸命 山田先生
まづは 一所懸命やろうじやないか
コツコツ コツコツ 一所懸命に
さゆも一所懸命 あしたも一所懸命
楽しい気持ちでやってみようよ
とにかく通関 一所懸命
そしたら 来週もつとやってみないか
きみという富士山の芝生にいっぱい
一所懸命の花を咲かせよう
そのうちきっと山頂に
一所懸命の雲があるよ

「心ある生徒」と「心ない生徒」

最近、傘立てに置いてある傘の柄が曲がっていることが3回続けてありました。どうも、下駄箱に急いで来てぶつかって曲げてしまうようで、ぶつかりそうな所には置かないようにするために、傘立ての1部にガムテープでフタをしました。

そうしたら残念なことに、次の日にはもうビリビリになって壊れていました。それを見た玄関掃除のK君が、うまくつぎはぎして直しました。すると、掃りにはまたビリビリになってしまっていました。今度はそれを見たY君が、放課後直してくれているのをたまたま私が見かけました。でも、次の日の朝には、またビリビリになっていました。そして、次の日の掃除の時またY君が直していました。



[学年通信93号.pdf](#)... 学年通信「道標」93号 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

教育相談を終えて

昨日で教育相談が終わりになりました。今年の教育相談は、中学校生活の半分を過ぎて折り返し地点ということもありましたし、あと1年後には受験が控えているということもあり、自分の将来に向けて意味のある教育相談でした。みなさんも、とうとう自分の将来をしっかりと見つけなければならぬ時期にさしかかったのですね。やるベンチャーワーク、東京個別学習と、行事を語る毎に大きく成長を見せるみなさんですから、将来が非常に楽しみなのですが、それにはまだまだ多くのことを学ばなくてはなりません。

今回の教育相談でも、親の思いや考え、先生の思いや考えを聞いて、それを素直に受けとめることができたでしょうか。成長には、その素直さが非常に大切です。これから社会に出て行くみなさんに先生達は、**社会で役に立つ人になって欲しい**と思っています。きっとみなさんの親御さんも同じ思い、いやもっと強くそう願っていることだと思います。ですから、そのために今学んで欲しいことを、勉強面もそうですし、生活面でもアドバイスをしています。ぜひ、今回もらったアドバイスを、もう一度振り返ってみて、これからの生活にどう役立てていくか考えてみよう。そして、**どうするかを決めるのは自分**、決めたら、頑張って進もう！

1 + 1 は 2 山田先生
1をそのままにして
試めていても2にならない
1に1をたしてこそ2になる
2に1をたしてこそ3になる
100にしたらければ
1に99の努力を加えろとそうなるわ



「教育相談をいかにその」 中間テストで頑張れ！

来週の水曜日から中間テストです。今回の範囲表(大類中ホームページにも掲載されています！)を見て思った人も多いと思いますが、「どの教科も範囲が長い」ですね。と言うことは、勉強にかかる時間も長いという事です。これまで計画的に進めてきていますか？教育相談でも、勉強をどうするかという話が出た人も多かったと思います。それを、この中間テストで生かせるように頑張ってみよう。水曜日までは、休日が3日もあるね。この休日をどれだけ有効に使えるか、勝負ですね。



[脱メタボ48.pdf](#)... 学級通信「脱メタボ」48号 (茂木克浩 / 大類中学校)

みんな東京校外学習にしたい☆ 成長長ノ長縄☆43回を記録!!

- ・楽しくだけどルールはしっかり守れる東京校外学習にしたい。(M)
- ・自分達がしっかり行ってきて、京橋に繋がるような行動をとりたい。(A)
- ・一人ひとり好きな気持ちにならず、楽しく1日過ごしたい。(A)
- ・みんなで協力して、頑張ってきた人もいいし、我慢してきた人もいいから、ただの思い出にするのではなく、このことで、多くを学べるということ。(I)
- ・絶対に成功させたい。先生達が行くことを楽しんでくれたので、しっかりやりたい。(春樹しきん)
- ・一人ひとりが嫌なところ、ルールを守って安全にできるような校外学習がいいと思います。(O)
- ・成長だけに仕事を押しつたりせず、みんなが協力して行動できるようにしたい。(N)
- ・今、みんなが頑張っている分行動などを強かして、楽しい校外学習にしたいです!!(N)
- ・男女関係なくみんな仲良く楽しく行ってきたいです。(S)
- ・一人ひとりが1つ以上あったことや楽しかったという思い出を話せたらいいと思います。(A)
- ・一人ひとりが大塚中の代表者なので、先生方が「もうどこに行かせても大丈夫」と思える、東京校外学習にしたい。(K)
- ・けじめをつけられるようにしたい!!(M)
- ・あいさつなどもしっかり、礼儀正しく楽しくしたい。(O)



連日、身体みを利用して長縄を練習しているというのを、前回の学級通信でお知らせ致しましたが、先週の木曜日の練習の時に、43回という記録を出しました!!前回の最高記録を10回以上いっせいに上るといって大進歩です☆本当に、みんなの成長の早さとみんなに馴染もれた可憐性には土肝を後かれます。丁度その日のライブに、DJ達が長縄を上手く跳ぶコソを観て書いてきてくれており、それを結び始める前に伝えたのも良かったのかもしれません♪下にその書いてきてくれたコソを載せておきます。もう一度読んでたまたま読んで、しっかり意識して練習に臨みましょう☆あと一週間、みんながどこまで成長できるのか楽しみます!!さーラストスパート!!

- ・前の人の頭を見て跳ぶ。
 - ・ジャンプは少しでいいが、足をしっかりまげる。
 - ・あまり高く跳ぶと疲れてしまう。
 - ・笑うのは疲れてしまうので禁止。
- (DJ君本場にありがとう!!)

みんなの努力のかいあって、行けることになった東京校外学習。班長達の役割と一緒にみんなに書いてもらった『どんな東京校外学習にしたいか?』の一部を上に載せました☆どれも、「そうだよなーたいせつだよなー」という内容でした。きっと東京校外学習当日まで、一人ひとりが上に乗せたような気持ちで、前向きに書いてくれた気持ちも忘れずにいっせいで、すくく充実して書いてほしい校外学習にすることができると思います。今、みんなの頑張る姿が先生達に、顔をフル回転させて、色々な視点からも一番良いと思われる紙を作ってくれています。どんなメンバーになっても、仲良く協力して、楽しく、気持ちよく東京に行ってください!!

よ何やらビビビと

きた言葉

ひとりで見ると夢は夢でしかない、しかし誰かと見る夢は現実だ。

○ / ●



[1学年「凧」67号.pdf](#)...学年だより「凧」67号(新井国彦/高崎市中尾中学校)

高崎市中尾中学校 1学年だより No.67 平成22年7月20日(火) 〒570-0001 高崎市中尾町791 ☎ 027-261-0810 担当 国彦

みんな、いい中学生になったね!!

……まっすぐに伸びていることがうれしい……

学年通信「凧」の第1号で、「良い学校の作り手となるう!」と呼びかけをしました。その後、日々の学校生活に加え、高野学校やバレーボール大会などの行事に一歩懸命取り組み、みなさんは、いい中学生になってきていると思います。

学校というものは、生徒によって決まるものであり、外部の人が来てつくることもできません。学校が良くなるも悪くなるも、すべては学校内にいる自分たちの考え方や行動によります。先生方や保護者は、みなさんにサポートをすることや指導をすることはできても、考えることや行動することはみなさんしかできないのです。

そういう点から観たとき、みなさんは、先生方の教えを素直に受け止め、自分たちの向上に努めてきました。1年生であることから、学校の中心には位置していませんが、中尾中学校の生徒の一員として良い学校を創ろうとしている様子もしっかりと伝わってきます。

前期前半の終わりにあたり、4月からのみなさんの生活を振り返り、その努力に拍手を送りたいと思います。もちろん問題や悩解がないわけではありません。それを解決し、乗り越えていくことが学ぶことであり、成長することなのです。

良い夏休みを過ごしてください!

7月26日(月)全校登校日
 8:20登校
 全校集会・学活
 朝飯(正装)・上履き・体育
 朝シューズ・筆記用具

転出生徒 Yさん(籍)・・・M中学校へ

今日まで中尾中の生徒で、明日からM中学校へ転校になります。同じ市西の学校ですから、何かの機会に会うことがあるかも知れません。向こうへ行って明るく元気な顔を見せてほしいですね。



[22年度 1学年「凧」26号.pdf](#)...学年だより「凧」26号(新井国彦/高崎市中尾中学校)

)))) 心に残したい話 ((((紹介) 先日私が読んで、みなさんにもぜひ紹介したい話があります。「稲むらの火」のお話は有名で、昔は教科書に載っていました。でも、その息子さんのエピソードはあまり知られていず、私自身もつい最近知りました。

「稲むらの火」

一つの逸話をお話したいと思います。「稲むらの火」という話です。
江戸末期、和歌山県の高村というところに、瀬口徳屋（はまぐちとくやう）という庄屋さんがいらっしやいました。ある日、大きな地震が起きました。驚きながら庭に目をやると、稲がさーっと引いていって、真っ黒い砂が吸われるのが見えます。瀬口さんは、「これは大きな津波が来る。村人たちが避難させなければならぬ」と考えました。しかし、稲に余裕はありません。そこで、自分の稲むら、つまり刈り取った稲を積み上げていたものに火をつけて、村人たちが登って行くための足印にしようとしたのです。村人たちはその火を見て、「ああ、庄屋さんの家が火事だ」と思い、どんどん駆けつけてきます。そのあとに大きな津波がやってきて、村人たちは助かったという話です。



▲和歌山県高尾町高尾村にある「稲むらの火」の銅像

これは実話ですが、明治になってからこの話を聞いたラフカディオ・ハーン（小泉八雲）が「A Living God」（生き神様）という題で、全世界にこの話を紹介しました。ですから、多くの国の人たちが知っています。
瀬口徳屋さんには3人の子供がいらっしやいました。一番下のお子さんは、伊香で瀬口組（になう）さんといひます。その瀬口組先生が1903年、明治36年に、ロンドンのジャパン・ソサエティで講演をされました。講演の内容は日本の女性史でした。その聴衆にはたくさんロンドンの女性たちが集まり、そして瀬口さんの話を聞いたあと、質疑時間になりました。たくさん質問を受けたあと、最後に妙齢の婦人が1人手を挙げました。
「瀬口さん、今日のお話と違う質問でもいいですか。私は瀬口という名に大変強い印象をもっています。なぜならば、あの『稲むらの火』の主人公が瀬口だからです。あなたと『稲むらの火』の英雄の瀬口さんとは同じ名前だけれども、関係がありますか。失礼な質問だったらお許しください。」
そのときのことを瀬口組先生は手記に書いています。まさか自分の父親の話を聞くロンドンで聞くとは思わなかった。言葉につまづいてしまっ、昔からぼたぼたと涙が落ちるのを止められなかった。と、その様子を見て、聴衆者が「どうしたのですか？」と尋ねます。瀬口組先生はよくよくのこと、「いや、それは私の父親です」と答えたのです。そう言った途端に一瞬言葉を失い、そのあと全員が立ち上がってスタンディングオベーションになったのです。

<参考> 金子『夢の幸う国へ』 山田 宏



「凧」31号.pdf...学年だより「凧」31号 (新井国彦 / 高崎市高尾中学校)

靴のかかとを揃えよう!!



▲毎朝の先生方の点検

毎朝、新任の先生方がみなさんの登校後の玄関で欠席者などを確認しています。その時に、全ての靴のかかとを揃えつつ、みなさんの生活の様子を感じ取っています。きちんと揃えて入れてある人、やや乱雑な人、かかとを踏んだ跡のある人など、さまざまです。



▲きれいに揃えられた靴箱

下駄箱・玄関のたたずまいを見れば、その学校の格（品位）がどの程度のものであるかわかると言われています。まずは自分のものを整えましょう。そして気づいたら、他の人も直してあげましょう。

//// 学校メールの第2回テスト配信 ////
5月31日（月）12:00頃です。
ご確認ください。なお、未登録の方には配信されません。

1年生の体育委員 がんばりましょう!!
バレーボール大会に向けての練習が始まりました。朝、コートづくりをするのに体育委員がボールやネット準備をします。早い集合、テキパクとした作業で、体育の先生から感心されています。

「掃除・あいさつ」しっかりしたい!
1年3組 M, F
高尾学校ではじめて食った西川中の入道とも大きな声であいさつがし合えたので良かったです。あいさつをした後に返してくれたら、食うと先にあいさつをしてくださいましたので、うれしかったです。
高尾学校の一つ目の予定の野外炊事では、後の友達としっかり分指を決めてからカレー作りを始めました。協力して後片付けまでできました。カレーもみんなで作ったのでおいしかったです。
初めてクラスのみんなと一緒に読んで食事もとても楽しかったです。みんなで2週間代時は本当にうれしかったので、秋の祭りと関連大会までに協力して、また練習をして読書の回数を増やしていきたいです。
2日目のオリエンテーリングは、山の中を歩きの友達と歩いてポイントを探しました。山の中には、けっこう虫がいたり木が倒れているところがあったりして大変だったけれど、無事にちどってこられました。高尾学校で2日間過ごしてみて、自分なりに考えて行動できたと思うので、学校でも掃除をしっかりとしたり、あいさつをしっかりとしたりできるようにしたいです。



学年通信68号.pdf...学年通信「道標」68号 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

クラスのみんが住みやすいクラスに！

月に一度、学級委員会を開いて今のクラスや学年の様子を話し合っています。今週の11日（火）に5月の学級委員会を開きました。学級委員の人は、後石クラスのみんが選ばれた人達です。クラスの様子を良く感じとって、いろいろ悩みを話してくれました。今は1年のスタートですから、このスタートをしっかりと切りたいという気持ちで、どの学級委員にも見られました。

そんな中で、学級委員が思っていることは「クラスのみんが住みやすいクラスにしたい」と言うことです。一部の人達が楽しいようなクラスではダメなんです。クラスの誰もが、そのクラスにいて安心できるようなクラスにしたいと、学級委員は思っています。すごいですね。是非、そんな学級委員を選んだクラスのみんも、学級委員を支えて良いクラスを作っていきます。

さて、そこで話し合われた中ですでにできそうなことを書いておきます。今日からどんどん実践して、住みやすいクラスに近づけていこう。

1. 他のクラスの人を、自分のクラスに入れない。入っていたらみんなで注意する。

☆学級はそのクラスのメンバーの安心の地。外部の人がいたらくつろげません。他のクラスの人と交流を持ちたい人は、廊下など学級の外で行うのが基本。クラスのみんのこと考えて行動しましょう。

2. 授業と休み時間のけじめを付ける。良くできない人がいたらみんなで注意する。

☆休み時間は大いに遊び、授業になったらクラス全体が引き締まって授業に取り組む。そんなけじめのある行動が取れるのは、クラスの和が高まった証拠。今のクラスはどの位でしょうか。お互いに注意し合えるのも、良い友達関係の証拠です。

3. 挨拶をしっかりとしよう。特に朝の挨拶、帰りの挨拶、授業の始まりや終わりは、みんなで声を合わせて元気良く。

☆クラスのメンバーはみんな仲間。明るく笑顔で「おはよう！」と挨拶を交わしたものです。また、一緒に挨拶をする朝の会、帰りの会、そして授業の始まりと終わりで、声を合わせて「おねがいます！」と元気良く言えるのも、クラスのみんがそろっている証拠です。担任の先生や、授業に来た先生も、気持ちよくその時間がみんなと一緒に過ごせます。

～ 楽しいクラスは、クラスのメンバー1人1人が作り上げるもの～



[22年度 1学年「凧」13号 公開用.pdf](#)...学年だより「凧」13号（新井国彦 / 高崎市中尾学校）

学校を好きになること...これに絆

校歌を歌え、歌え!!

校歌「こころの花を」

奥川潤哉 作詞
早井豊三郎 作曲

一
かがやく稲よ るるさとよ
まどどしち こころよし
ひとむねのく 大ぞらに
わがらがゆぐ 学び舎は
未来の夢を ひろげたり

二
いまこそからだ きたえつつ
知識と技を 磨くとき
深れる空や 暮き紅
希望を放ち かたるなり
あしきことば 壊るまで

三
赤城や標名 目にもえて
季節の風を おしえたり
わかばのかおり稲穂よ
いざいざ昔ら ならいつつ
心の花を ひらかせん
あふ 中尾 中尾
ゆびのくわれらの中学校

みんなで「学校」をつくろう！

入学して2週間あまりが過ぎました。遅刻をする人はいないし、あいさつもよくできます。また、掃除や給食当番もしっかりできています。授業も、手を挙げたり発言したりする人が多く、中学1年生のスタートとしてはとても良いと思います。

問題はこれからです。せっかく向上心を持って中学校生活が始められたのに、ちょっとしたつまづきや失敗、また、なまけ心から自分や周りを置いていってしまったりは有難いです。まずは自分に責任を持ち、友を思い、学校を愛することで、「中尾中はいい学校だよ！」と誇れるようにしましょう。

縦と横をつなぐ「連帯」のあかし

みなさん、校歌はもう覚えましたか？校歌は、先輩が歌い続けて、私たちが歌い、そしてまた見届けた者がずっと歌い継ぐものです。つまり歴史の継承となっています。一方、みなさんが連帯感を感じる時はどんな時でしょう。みんなで助けあうときですね。校歌は、みんなで歌う時、横のつながりを作り出してくれます。

心を込めて歌おう！

みなさんがどんな歌いぶりか歌になって、音楽担当の先生にうかがってみました。
「1年生は、歌う姿勢も気持ちもまっすぐで、歌声にそれが伝わっています。授業をしていて気持ちがいいです。」とおっしゃっています。
校歌を大きな声で歌うことで、自分を確かめ、友とつながり、中尾中学校を誇らしいものにしていきましょう。それが伝統を守り、発展させることなのです。



[まごころ通信第54号.pdf](#)...

「まごころ通信」

事務局 (書記) 新井民雄
〒370-0042 高崎市日枝町 4-4-7
TEL. 027-361-9731

第 54 回の巻は、1 月 13 日 (水) 午後 7 時～高崎市東部公民館の図書室で行いました。今回は、久しぶりに内堀塾長が実践報告をしてくれました。参加者は 17 人で、具体的なお話を興味深く聞き、感想を述べ合いました。

塾長は、みなさんが日々の実践に役立ててくださることを願っています。お話をセントとして、何かやってみましょう。その報告を、巻でし合えるといいですね。

教育実践・60 分 12 話・・・内堀一夫 (塾長)

かつて子どもたちと過ごした教室の情景と、思い試みから、ごく一部をお話します。



▲面白い実践を披露する内堀塾長

1. 教室にも顔がある

雨の日の体育は、教室内を徹底清掃。その後は、肉体系遊り大会。黒板下に右足をつけて、けて勢よく滑る。徐々に光る汗、磨かれた教室に、「ああ、きれい！」の声。だれかの「教室にも顔があるね。」の言葉に「本当にそうだね」と応える子どもたち。

2. 元旦のめくりもの

かつて元旦に登校した子どもたちに、正月の贈り物として「漢字かなふり 100 問」を配布。

驚きながらもみな解答開始。余白に「先生、お年玉をありがとう。今年も勉強頑張ります」と書いてくれた子もいた。

3. 15 歳の暮のために

チャイムが鳴った時は、授業を始める時。「はい」の返事の徹底。私語は厳禁。敬語での応答。「先生～していいん？」など、わかまえない言葉は完全に無視。自ら学ぶ努力と、教え合う喜びが定着した 6 年 1 組の子どもたち。中学校生活はこれで安心。

4. 子どもたちの授業

「先生、調子が悪いんでしょう？休んでいてください。そんな子どもたちは、自分たちで問題を解き、答え合わせを進めていく。子どもたちに支えられていることを目の当たりにし、少しくらいの熱やけがで休んではいけないと自戒の念が湧いた。

5. 2 学期学力の発揮

問題児 S 君。いじめを続けてきていた。ある時、S 君が「気づきノート」に大事なことをメモしているのを見て大きな声で褒めた。「叱るときは小さな声で」が私のやり方・・・その後、S 君は変わり始め、ある日の「S 君は良い子になったねえ」の私の言葉に、「先生、僕は先生と同じように自然の木や花を楽しめるようになったよ」と。



[学年通信07号.pdf](#)... 学年通信「道標」07号 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

高崎市立大類中学校
第1学年だより
No.7
平成21年4月27日(月)

道標

〒370-0056 高崎市南大類町1445 TEL:027-362-3263 E-mail:owu@edu.city.takasaki.gunma.jp 佐藤健二

高原学校の学習が始まりました

金曜日の 5・6 校時の総合の時間から、高原学校の学習が始まりました。1 年生にとって高原学校は今年最大の行事です。7 月 1 日～2 日の 1 泊 2 日で権名湖畔にある権名高原学校に行っておきます。

ここでの生活は、クラスで 1 つのカッターに乗ったり、友達と共に掃除や係の仕事をしたり、食事等生活を共にしたりして、協力することの大切さや、みんなで力を合わせることでできるすばらしさなどたくさんの学習ができると思います。そして、そうやって仲間と過ごすことで、本当に楽しい充実した時間が送れるでしょう。

5 時間目に第 1 回高原学校集いを体育館でしました。始まるチャイムには全員の整列が終わり、静かに座って聞く準備もできていました。私の方からプロジェクトを使って高原学校の事を一通り話しましたが、映りが悪く、見づらいところがあったにもかかわらず、最後までしっかりと良く話が聞けました。

これから、個別に計画をたてたり、クラスで色々なことを決めたりと、準備を万端にしていって、素晴らしい高原学校を 1 年生の 194 人全員で作り上げましょうね。

<高原学校の学習計画>

月日(曜)	時間	内 容	備 考
4月24日(金)	5校時 6校時	高原学校の紹介 保険決め	学年集会(体育館) クラス
5月 8日(金)	3校時 4校時	旅行準備 旅行し合わせ	学年 学年
5月15日(金)	3校時 4校時	カッター授業決め・保険決め バス授業決め	クラス クラス
5月22日(木)	5校時	部屋割り・寝室準備決め・掃除分担決め	クラス
5月29日(金)	5校時 6校時	しおり準備作成(保険)	学年 学年
6月 5日(金)	5校時 6校時	フォーンダンス練習 高原学校の準備	学年 クラス
6月12日(金)	5校時 6校時	しおり作り①... 朝礼代読 しおり作り②... 書き込み	クラス クラス
6月19日(金)	5校時 6校時	旅前からの準備 午飯	学年集会(体育館) クラス
6月30日(火)	6校時	奉迎準備	学年集会(集会ホール)
7月 1日(水)		高原学校1日目	
7月 2日(木)		高原学校2日目	

※ 予定ですので、変更になることもあります。



[3年4組学級通信第53号.pdf](#)... 学級通信 (佐藤健二 / 高崎市大類中学校)

教室がピッカピカに!

10日、11日と学校に残ったメンバーで、教室を中心に大掃除をしました。

1年間使ってきた教室、かなり汚れていました。毎日掃除はしていましたが、やはり高い天井や隅々



ピッカピカの窓!



ピッカピカの書架!

など、なかなか目や手が行き届かない所は、汚れが知らぬ間に積もるものです。この汚れも、みなさんがこの教室で1年間、活発に活動してきた証です。

そんな教室に感謝の意味も込めて、15人のメンバーで丁寧に掃除をしました。換気扇や机の脚の裏、棚の裏などから始めて、仕上げに窓を拭き、床にワックスを掛けて、ピッカピカの教室になりました。これで、来年度の3年生に気持ちよく教室を使ってもらえます。



下駄箱もきれいになりました!

クラスを代表して作業してくれたみなさん、ありがとうございました。

明日は卒業式です!

ついに最後の日が来ます。3年4組最後、中学校最後、義務教育最後の日です。なにかちょっと、嬉しいような寂しいような・・・でも、この最後をきちんと決めてこそ、まさしく卒業ですね。見守ってくれている保護者の方、後輩、先生方に、「これまで本当に有り難う。これからも頑張っていきます!」という気持ちを伝えられるようにしましょう。それには、匿名の書き込みの壁に自分の心を込めることです。最後の勇気、担任の私もしっかりと見届けますよ!

閉校日・・・9時登校、9:45に整列します。服装、髪型はいつもの中学校生活の通り中学生らしいもので。持ち物も中学校生活に必要な物はいりません。いつも通りです。

★保護者の方は、9時40分までに体育館の壁にお書きいただき、お子様の贈り物をご下さい。



[凧47.pdf...](#) 学級通信 (新井国彦 / 高崎市中尾中学校)

高崎市立中尾中学校
 2年2組学級だより
 No.47

りん
凧

平成21年3月2日(月)
 〒370-0001 高崎市中尾町191
 TEL 027-361-6810 新井 国彦

台湾の近代化に尽くした日本人 八田與一さんの偉業に学ぶ

2月27日(金)の道徳では、知られざる日本人の偉業として八田與一さんという人について学びました。八田さんは、日清戦争以後、台湾が日本の統治下にあった(1895年~1945年)時に、台湾の開発のために日本から派遣された土木技師でした。

台湾は、近代化の歴史の中でオランダや中国清王朝、日本、そして中国の支配と干渉を受けてきた複雑な国です。日本統治前までは、支配されるばかりで積極的な開発はされませんでした。

台湾を潤す八田ダム

そんな中、八田さんは1910年(明治43年)台湾の農地開発計画を任せられます。東京大学の土木科を卒業し、派遣された時は24歳でした。4年をかけて台湾じゅうの山や谷、原野を歩いて調査し、ダム建設地の調査をします。八田さんの熱意で壮大な計画ができ、膨大な予算を得て台湾南部に烏山頭(うさんとう)ダムの工事が始まります。1920年(大正9年)のことでした。

当時マラリアが猛威を振るい、そのために日本人兵士や家族、ダム工事で働く人々の多くが病死します。八田さんは未開地で働く労働者の健康を気づかい、定期的に薬を配りました。しかし、彼らは副作用を嫌って飲みませんでした。家まで帰って飲ませる中で、ようやくマラリアにかかる人が少なくなりました。

工事3年目のことです。トンネル工事で爆発が起こり、50数名が亡くなり、多くの重傷者が出ました。八田さんは、すぐに台湾人の犠牲者の家を一軒一軒回り、心からの弔いと慰めの言葉を伝えました。八田さんは、責任を重く受け止め、工事を中断しなければなりませんでしたが、



▲烏山頭(うさんとう)ダムの放水路

しかし、八田さんを励まし、工事の再開を促したのは台湾の人たちでした。八田さんが心から台湾を愛していることを知っていたからです。

こうして烏山頭(うさんとう)ダムは、10年の歳月をかけて1930年(昭和5年)に出来上がります。東洋一のダムから伸びる水路により、嘉南平野の全域に水が届けられます。当初、半信半疑であった農民たち



[2年2組だより「凧」39.pdf...](#) 学級通信 (新井国彦 / 高崎市中尾中学校)

良い行いは良いことをつれてくる!

ストーブ設置など
皆さんどうもよくやってくれたらどうですか!

生活ノートも
全員が出せて
すばらしい!!

17日(月)は、私が3時間目の国語の授業の途中で出かけてしまい、給食や清掃など、みなさんだけでやってもらいました。

翌日学校に来て、すぐにみなさんのよくがんばった様子を耳にし、うれしく思いました。それは、次のような会話からです。
M先生が書ってきて

「新井先生、ストーブの設置にかかわった生徒たちが本当によくやってくれていましたよ! 特に、O君やM君、T君たちは最後までしてくれました。」

すると、それを聞いていたK先生が

「2組の子たちは本当にいい子たちですね。自主的に物事ができてすばらしいですよ!」

そして「毎日の記録」(生活ノート)を読んでいくと、次々うれしくなったり感心したりすることがありました。・・・ああ、頑張ってくれたんだなあと思いつつ涙み、紹介したくなりました。

11月18日(火)提出の生活ノートから

- 5時間目に東京校外学習のことなどをしました。そこで、S先生に来て、ストーブをつけました。O君、M君、Y君、N君がやってくれました。真っ黒になりながらがんばってくれたので感謝しています。(W)
- 5時間目にストーブを入れることになり、O君・M君・Y君・N君と安全委員のT君・K君がストーブを入れるのに協力していました。手や顔が黒くなったりして大変そうでした。クラスのためにしてくれてありがたいです。(U)
- ストーブ設置に成功してすごくうれしかったです。煙突をつなぐ時むずかしくて「大人のパスル」と言われました。Yシャツなどが汚れてしまいましたが、困難を乗り越えて完成させた4人という感じでした!(M)
- 今日、3時間目の途中で先生がいなくなりました。しかし、Y君がクラスをまとめていた。すごいなと思った。(S)



[学級通信「凜」28号.pdf](#)... 学級通信(新井国彦/高崎市中央中学校)

2組のCOSMOSは優秀賞!

文化祭合唱コンクールで2位!

先週末(10/24)に行われた文化祭は楽しく充実した1日になりました。その中のメイン行事である合唱コンクールは、最優秀賞に届かず2位でした。残念でしたが、頑張ったことが認められ、入賞は嬉しくもありました。みなさん、ごろうさまでした。ありがとうございました。

指揮のHさん、
伴奏のAさん、長い期間あり
がとうございました。
Hさん、優秀指揮者賞!おめ
でとうございます!

実は、当日、結果発表まで入賞できるかどうか不安でした。と言うのは、みなさんの頑張りは十分に伝わってきてはいたものの、歌の仕上がりや審査員の人たちがどう評価するかかわからないからです。私は担任ですから、応援の気持ちはいっぱいでも、出来具合には心の内で幸い評価をしていました。もっと響かせて歌えるように、

いいアドバイスややる気を起こす方法があったのではないかと振り返っていたのです。でも、ひとえにみなさんの努力が歌の評価につながり、優秀賞(2位)が取れたことは良かったと思います。終了後、「中間発表の時より数段上達したね!」「歌の最後に向けて、盛り上げてきましたね! 印象づけられて良かったですよ!」「まとまってよくやっていましたね!」などの言葉を先生方に言われ、みなさんの練習の時の姿がいろいろ浮かんできました。

協力する
姿が何より
も良かった!

今回、特に指揮者のHさんのいろいろな場面での言葉かけと指揮ぶり、そしてK君のリードぶりを感心と感謝で見えていました。自分が中学生の時にはあんなふうには、みんなに働きかけられなかったなあ。そして何よりも、それに明るく応えるみなさんの態度と姿を担任として嬉しく思いました。「いい仲間だなあ!」と、心に残るシーンとなりました。



[3年4組学級通信第29号.pdf](#)... 学級通信(佐藤健二/高崎市大類中学校)



より輝きだした！4組のみんな

最近進んで仕事に取り組みだり、お手紙を書いたりできる人が増えてきました。高橋に書いてある目標「やるべき事を積極的にやる！」をまっさかしく実践してくれている人が多いと喜ぶことです。担任として本当に嬉しい限りで、毎日楽しく生活しています。

< 級会 ― その 1 >

級会当番の取りがかりが前年より早くなりました。これには、級会委員の配膳を出す仕事がいとおしくなりました。また、級会当番を手伝おうしてくれる人が出てきたことも、大きな要因です。ゾンを置きに行ったり、ストーリーを配るのを手伝ったり、級会当番の手が足りない所へ入って配膳を手伝ったり、級会がまだ配られていないところへ級会を配ってあげたり・・・と、その結果、級会をゆっくり食べられるようになってきました。

< 級会 ― その 2 >

教室掃除の仕上がりが早くなりました。掃除が始まると、各自の分担当に動いていきます。教室掃除に四つたメンバーが教室掃除をしますが、すでにほうき係の人が掃き始めます。そして、各分担当の掃除が終わって帰ってきた人に、教室の机運びを助けて手伝ってくれる人がいます。これまでも何人かいましたが、最近はその数が増えました。そしてあとという間に机が並び替わります。

こうやって、自分から進んで動いたり、手伝いを進んでしたりすることは、クラスに誇りをもたらし、クラスの友達関係や、チームワークなどもどんどん良くなっていくように感じます。それに、自分自身にとってもすごく良いことです。そういう人の心はぐんぐん成長するのです。ノーベル平和賞で有名なマザー・テレサさんも、「人として一番嬉しいことは、人から頼られることではなくて誰からも必要とされないこと」「人の役に立てることこそが、人として一番嬉しいことなんだ」とよく言われていたそうですよ。

< 級会 ― その 3 >

バレーボール大会が今年度の水曜日と近くなりましたね。これまで学級で練習をたくさんしてきました。男女ともA・B・Cの3チームありますが、どのチームもチームワークが良いです。チームにはバレーボールが得意な人も不慣れな人もいます。ボールがどこへ行くかわかりませんから、不慣れな人の所へ行ってしまう、失敗する場面も多々あるわけです。でも、誰一人失敗した人を責めていた場面を見たことがありません。「大丈夫！大丈夫！」「こういうときは、こういう風に手を出すと返せるよ」といった、励ましやアドバイスの声があふれます。そういう状況ですから、雰囲気も良いですし、積極的に上手に上手になりましたね。また、練習時にネットをいつも準備したり片付けたりしてくれる人がいます。そのおかげで、みんなが楽しく練習できているのです。

何か人の役に立てること、これからも考えて取り組んで行ってみたいよ！ 人として輝きましょ。



[エコー 1.pdf](#)... 教育個人紙 (武勝美 / ECHO)



[エコー 2.pdf](#)... 教育個人紙 (武勝美 / ECHO)



[2年2組だより「凜」21.pdf](#)... 学級通信 (新井国彦 / 高崎市立中尾中学校)

日々の学習で級友とさらに親しく!

夏休みが終わるとすぐに期末テストがありました。否応なしに学校生活は過ぎ去ります。そうした日々の中で、2組の仲間がよりいっそう親愛感を深めてほしいといつも思っています。

一昨日の道徳では、読み物資料をもとにみんなで考えたり、意見を出し合ったりしました。自分では意見を言えなかった人も、人の意見を聞いた中で気づかされたこと・学ぶことがあったでしょう。授業後にそんな感想を書いしてくれた人もいます。今号では、道徳の内容を中心に紹介し、お互いが学び合い高め合っていく学級生活の一端を報告します。

9月10日(水)道徳・・・「あるレジ打ちの女性」

<資料> 小冊子「涙の数だけ大きくなれる!」木下晴弘より

「あるレジ打ちの女性」あらすじ

その女性は何をしても長続きしない子でした。大学のサークルなどに入ってもすぐに辞め、次々と所属を変えてしまうような女子だったのです。就職してもそのクセが直らず、仕事に飽きたり上司とぶつかったり・・・、トラブルを起こして職を転々とするありさまでした。

スーパーのレジ打ちの仕事も単純な作業にすぐに飽きてしまい、辞めて田舎に帰ろうとします。引っ越しのために荷物整理をすると、ふと小さな頃の日記が見つかります。そこには「ピアノにになりたい!」という一途な夢が書かれ、毎日努力していた自分を思い出させてくれます。

レジ打ちも「自分流の打ち方を編めてみよう」と努力が始まり、次第にお客さんと会話ができるほどに上達し、その会話に喜びを見出すようになります。いつしかお客さんに親しまれ、コミュニケーションを楽しみ、仕事のすばらしさに感動している、昔の自分とは大きく変わった自分に気づきます。

※ 学級通信「凜」を作りながら小冊子を見直すと、何とこの話の感動ムービーが見られるとあります!『涙の数だけ大きくなれる!』というホームページで見られます。BGM もいい雰囲気です。 <http://www.forestpub.co.jp/namida/>

すべて一面のみ掲載

×

[sakura0607.pdf](#)... 学年通信「さくら」第6号7号(西村徹/兵庫県)

×

[sakura0809.pdf](#)... 学年通信「さくら」第8号9号(西村徹/兵庫県)

×

[sakura1011.pdf](#)... 学年通信「さくら」第10号11号(西村徹/兵庫県)

×

[sakura1213.pdf](#)... 学年通信「さくら」第12号13号(西村徹/兵庫県)

×

[sakura1415.pdf](#)... 学年通信「さくら」第14号15号(西村徹/兵庫県)

日常を緩みなく、しかも穏やかに過ごそう！

前期の中間テストを終え、通常の授業に戻りました。テストが次々と返っていきませんが、出来具合はどうだったでしょうか。点数だけにとらわれ、一喜一憂するだけではないですね。誤答や理解不足の箇所をしっかりと復習し、正しいものを身につけるようにしてください。

夏休みまでの登校日が15日ほどになりました。夏休みまでの日数を、しっかり生活に取り組み、達成感をもって休みに入っていくってほしいと思います。現時点での私から見たみなさんの良い点と努力点を挙げますので、自分の生活や行動を見直さきっかけとしてください。

7月10日(木)

学年PTAに参加を

時間：午後

場所：

学校の様子、夏休みを上手に過ごすためのポイントなどを知るために、できるだけご参加ください。

良い点(成長が見られる点)

1. 朝のスタートが早い。
朝の読書が自然にしっかりできています。
2. 仲間同士の会話が増えた。
バレーボール大会以降、給食時などにいろいろな会話が聞こえてくるようになりました。
3. 掃除をよくします！
やり方の指示はしても、進んでいる人を注意したことがありません。早いし、きれいです。
4. 授業の話をよく聴ける。
伝えたいことがある時、種(心)がまっすぐにこちらに向いていることを感じます。
5. 忘れっぽい友達にできる人助け。
休んだ人やいない人に対しての思いやりが行い、「ありがとう」が自然にいえる人がいて、心が和みます。

努力点(改善のポイント)

1. 遅刻の多い人がみられます。
回数が多くなった人には迷惑行為の反省の意味で作業を課します。
2. まだ会話が少ない人もいます。
もう身の周りの人のおよその雰囲気はつかめたでしょう。たとえば、T.V番組などの身近なことから話してみましよう。
3. 給食時の手洗いをもっとしよう。
給食当番やウェイターの取りかかりが早いみたいです。もっと自分から動き、手洗取っていたらお互いに助け合おう！
4. あいさつの声が小さくい場合...
いつでも大きな声で明るくさわやかにいこう。
5. 宿題の未提出が増え気味。
初心を忘れていませんか？教わる者の謙虚さを大事にしたい。



2組だより「凜」8.pdf... 学級通信(新井国彦/高崎市立中尾中学校)

花マル“あいさつ”いい気分！

4月からの緊張が解け切れないのか、あいさつの声小さくて気になっていました。

一昨日、道徳の時間があり、ちょうどいい機会なので、改めてあいさつの意味や大切さを話した後、あいさつ練習をしました。するとどうでしょう。笑顔とともに大きな声であいさつができるではありませんか！

「いい機嫌が出た！花マル!!」
と笑いながら、私ほとてもうれしく感じました。・・・やっぱりいい生徒たちだと心から思いました。

***練習でいい。練習でこそみんなの**
良いあいさつは、良い人間関係を築きます。きりっとしていても誰か味のあるあいさつがいいですね。それはあいさつ、そして笑顔でしょう！

練習では2組がいちばんいいあいさつができていました。恥ずかしがらず聞いているということ、個人ではM君やY君が特に大きい声でした。

これから5月の空のような爽やかで気持ちのいいあいさつをしていきましょう！

“ありがとう”の行き交う2組にしよう！

小さなことでいいから人の喜ぶことをしよう。そして、した人は思に書けない。でも、された人は必ず「ありがとう！」や「ありがとうございます！」を言うようにします。ちょっとした親切と感謝の言葉が行き交うことが、どれほど人の心を和ませますものか。小さくていいから、人に良いことを続けましょう。



3年4組学級通信第09号.pdf... 学級通信(佐藤健二/高崎市立大類中学校)

チャンスを活かそう！

今日で4月が終了です。早いものですね、皆さんと出会い、ひと月目が終わります。これまで、皆さんの様子を見ていて、しっかりと生活をしようと思っている人、いっぱいいますね。頑張っている人は、一生懸命頑張ったくなるものです。

頑張らなくて、生活の中でいっぱいあります。その1つ1つが自分を成長させるチャンスなのです。そのチャンスを活かしていますか？いくつか具体的なチャンスの例を書き出してみますね。

- 授業の始まりです。元気にあいさつをして、授業に取り組み気持ちを表すチャンスです。
- 授業中、先生が質問しました。発表できるチャンスです。
- 給食当番が回ってきました。自分の仕事を頑張るチャンスです。
- 掃除の時間です。隅々まで丁寧に取組む姿を見せるチャンスです。
- 部活動の大会の日です。これまでの練習の成果を発揮するチャンスです。

考えてみると、このほかにもチャンスはいっぱい転がっています。例えば、教室にゴミが落ちていたら、それを拾う事で、自分の良い心を成長させるチャンスなわけです。また、学校でのルールをきちんと守ることも、自分がルールが守れるきちんとした人間になっていくためのチャンスでしょう。どうですか？チャンスを有効に使っていますか？

見ているとチャンスをわざと使おうとしない残念な人がいます。例えば授業中では、せっかく発表の場があるのに、遠慮してわざと発表しない人。また、給食当番なのに、逃げ回って他の当番が配膳し終わるのを待っている人。掃除当番でも逃げ回っている人がいます。残念ですね。自分からチャンスを捨てているのですから。

チャンスを活かしている人は、心もどんどん成長していきます。おまけに、周りの人からの信頼も増し、応援してくれる人が増えます。当然、良い友達が増えていくのです。今からでも全然遅くありません。自分の行動を見直してみましょう。

ゴールデンウィーク明けには実力テストが！

ゴールデンウィークが過ぎましたが、前半は中体連の市大会で、一生懸命頑張っていた人が多い事でしょう。今日からちょっと中休み(?)ですが、また土曜日から後半のゴールデンウィークが始まります。今度は4連休です。何か計画は立てましたか？家族で出かける人もいるでしょうね。

このゴールデンウィークで、忘れてはいけないことがあります。ゴールデンウィークが開けたら月7日(水)に、第1回の実力テストがあるのです。出題範囲は中学1年生で学習した内容です。以前学習の時間に1年生の予定を考えた時、4月は中一の復習をすると思われていた人が大多数でした。計画的に学習してきた人は、驚くことはないですね。このゴールデンウィークも、計画通りに進めていきましょう。



「言葉は命」NO.49.pdf... 国語科通信 (新井国彦 / 高崎市立中尾中学校)

一歩を踏み出し、工夫と努力をしていこう！

2年生の国語の学習でも、課題作文を繰り返し書いてもらいます。この形式は、群馬県の公立高校の入試問題と同じものです。普段から練習を繰り返しておけば、与えられたテーマを、決められた字数で書くのはそれほど難しいことはありません。書くときに漢字や言葉の使い方を辞書で確かめる丁寧さを大切にしましょう。

今回は、2年生に進級したはつらつとした思いを書いてもらいました。何事も、まず始めることが大切です。その後の工夫と努力が、そのことを本物に近づけてくれます。

「一歩を踏み出す」
二年二編 N

私にとって一歩を踏み出すという「一歩」とは、前と違う自分に出会うことです。二年生になって新たに「一歩を踏み出した」と責任のある仕事をやるようになり、一年生の時の自分とは違ってきています。これからは、前へ、前へと進んで、新しい自分と出会いたいのです。

「一歩を踏み出す」
二年一編 H

私は、数学と英語が苦手です。いつもテスト前に勉強する時も、数学と英語は少ししか勉強していません。毎回、数学と英語はたくさん時間を費やしてやろうと思っていますが、なかなかできません。二年生になって、もっと勉強が難しくなってきたので、勉強から逃げないで一歩を踏み出そうと思います。

「一歩を踏み出す」
二年二編 B

人生は、第一歩が大事です。毎日毎日、一つは目標を持って、その目標をクリアさせたら、それを「一歩を踏み出す」と見てもいいと思います。私のクラスでは、今日の目標をいつも書いています。私は、それをクリアさせて、第一歩を踏み出していると自分では思っています。



「言葉は命」NO.47.pdf... 国語科通信 (新井国彦 / 高崎市立中尾中学校)

教科書以外の文章からも学ぶことあり!

まだ国語の授業もないのに、なんで国語科通信が出るのだろうと思う人もいるでしょう。でも、言葉を感じるのは国語の授業だけではありません。むしろ生きて言葉が身につき、言葉に命が宿るのは、その人が折々に出会う場面や出来事、文章からです。今年もみなさんの国語の授業は、私(新井)と阪本先生が担当します。いろいろな機会に、その時にふさわしい言葉や学べるよう工夫していきます。どうぞよろしくお願ひします。

さて今日は、私(新井)の知人で香川県にお住まいの宮脇 欣子さんの文章を紹介いたします。宮脇さんは、小学校の時の事故がもとで盲目となります。でも、そうした境遇の不安と不便を乗り越えて生きてこられました。ここに掲載するのは、西国新聞に掲載された作品です。みなさんは、教科書ばかりでなく、こうした文章からも、言葉、人の生き方というものを学んでください。

新たな道

宮脇 欣子

目の見えぬ私が、毎日の生活の中で一番不自由に思うことは、活字が読めないことだ。活字と一言で言っても、日々届けられる郵便物から本や新聞、様々な書類からチラシ広告にまでいたる。

目の見える人であれば当然のように視覚を通して内容を知り、気持ちのない内に知識がより深い教養を育て、心の栄養になっていく。

それらの情報を読んでくれる人がいる場合には、情報障害に陥ることはないが、我が家の家族は皆、活字障がいがある。それは、私にとって情報を得る扉を大きく閉ざされて、社会から提供される無限の可能性の資料が入ってこないことになる。

私と同じような環境の人が多いために、一時期は視覚障害者は視覚の障害に合わせて情報障害者とされた時代があった。

それが、パソコンの普及と普及により、視覚障害者の生活に光が注がれつつある。パソコンの画面に描かれた文字を音声化するソフトが開発されたのだ。そのお陰で、今では全く目が見えなくても字が書けて、スクリーンをパソコンに



「言葉は命」NO.46.pdf... 国語科通信(新井国彦/高崎市立中尾中学校)

言葉は人のために使う時、命輝かす

この通信では、みなさんに言葉に身をつけ、良い使い手になってほしくて、折々の話題や私たちが教師の願い、そしてみなさんのすぐれた作文や俳句などを紹介してきました。

1年生が終わろうとしている今、もう一度、言葉の大切さに目を向けてほしいと思います。

さて、言葉の使い手として人には次の三つのタイプがあります。

① 人の悪口を言わず、良い点を見つめてはそれを言葉にする人

② 時には悪口を、でも褒め言葉も口にする人

③ 人を褒めることを知らず、いつも悪口や不平不満ばかり言っている人
自分は何のタイプでしょうか? ①のタイプの人、人間的に優れていて一緒にいて心安らぐ人です。人望があり、生き方にゆとりのある人で、自然に人が集まります。ぜひこういう人になりたいですね。②の人、悪口を減らし、人の良い点や感謝の気持ちをたくさん言葉にすることに努めれば、①の人に近づけるし、良い人生を送れる可能性が十分にあります。

問題は③のタイプの人です。こういう人は自己中心的であり、いつも自分が正しいと思っています。自分のことは権に挙げて、人のミスや言い立てたり他の人に知らせなくてもいいことまでしゃべったりします。自分を客観的に(外から冷静に)見られないのがままな子どもと同じ心状態です。

みなさんは、この一年で言葉で失敗したことはなかったでしょうか? もしあるとすれば、それを教訓として同じ過ちをしないようにしましょう。口は災いのもとと言からの言い伝えがあるとおりです。悪口や陰口は、その人の表情を醜くさせます。ここにしながら悪口は言えませんが、そして、言いつつ、言うたびに、その様な内容を誰か聞かされると、まず自分が聞きます。なおかつ、様な内容は自分の周辺に嫌なムードを漂わせます。・・・これでは人は寄り付かず、離れていくばかりです。

「言葉は命」・・・自分のために言葉を使うことは当たり前ですが、できるだけ人の良い点を見つめ、それを言葉にするようにしましょう。

自分が得ることばかり考えることを「利己」と言います。一方、人が得るようにしてあげられることを「利他」と言います。言葉を「利他」として使えるようになると、言葉も人も命が輝かします。

一つの言葉で 喧嘩して
一つの言葉で 仲直り
一つの言葉で お辞儀して
一つの言葉で 笑いあい
一つの言葉で 泣かされる
一つの言葉は それぞれに
ひとつの心をもっている



2年2組学級通信第79号.pdf... 学級通信(佐藤健二/群馬南中学校)

ぜひ、通信をごらん頂いた感想等をお寄せ下さい、

名前:

メッセージ

投稿

[すべてのコメントを見る](#)

- 国彦先生、貴方は本当に世界一の先生です。貴方の教育通信には毎回感動します。
-- (ポイピー) 2012-04-18 18:05:06
- 人との出会いが自分にもたらしてくれるものは、計り知れないものがあります。
鍵山秀三郎さんとのご縁は、いつも生き方を静かに見つめることに向けさせていただき、感謝の念でいっぱいです。少しでも真似をしたいと思います。
-- (新井国彦) 2011-10-19 05:33:12
- こんばんわ。
通信見させていただきました。
国彦先生はとても立派なお方ですね、尊敬しました。
自分も真似をしたいと思います。
-- (川上) 2011-10-15 18:42:55
- そうですか、
新井先生はすごいですね
私は仕事で疲れていたりすることを理由に自分に
言い訳し、つつい道にゴミが落ちてたり
どこか汚れたところがあっても掃除する気になりません
30後半で子供もいるので掃除もできるパパ
になりたいです。 コメントありがとうございます
-- (木下) 2011-05-08 21:40:23
- 木下様へ
私も中学生の頃は、ろくな取り組みをしていなかったと思います。
教師になって、担任をしつつ、掃除の大切さに気づき始めました。
やはり大事であることをしっかり認識させていただいたのは、鍵山秀三郎さんとの出会いです。
唱道の人から行動の人へと変わりたいといつも思っています。
-- (新井国彦) 2011-05-08 21:31:04
- 私はつい汚いものを嫌がってしまいます。
でも若い子たちが進んで掃除をするということに対し
すごいと思いました
私も見習いたいと思います
-- (木下) 2011-05-08 14:29:23
- このコメント欄の内容にそぐわない書き込みは、管理人の判断で削除させていただきます。
ここは掲載された通信等を読まれた感想などを書き込む場ですので、よろしくお願いします。
-- (管理人) 2011-05-05 18:40:26
- 佐藤先生の新年度の始まりの通信が掲載されました。思いを込めてつくられたのが伝わってきます。
始まりの3日間、1週間、4月という期間は、学級・学年作りにきわめて重要な期間です。子どもたちを見つめ、考え工夫し、
実行していきましょう。
-- (新井国彦) 2011-04-11 05:49:58
- 新井先生の通信を読んでいると、東井義雄先生の言葉を思い出します。「やんちゃ者からは やんちゃな光 おとなしい子
からは おとなしい子の光 しっかり者からは しっかり者の光 男の子からは 男の子の光 女の子からは 女の子の光」

みんな光っているんですね、すべての子を輝かせている新井先生の姿に感銘を受けます。

-- (中野) 2008-12-02 22:31:52

- 佐藤さん読んでくださってありがとうございます。良いことはできるだけ載せたい、しかも実名入りで、と思います。今回のものはここに載せるのでイニシャルとしたのであって、実際は実名です。たまたまたくさんの生徒を載せることができたのです。

どの子どもどの子も載せてあげたいけれど、すぐにはできません。ともに生活し、よく観ないと書けないでしょう。

まだ載せられない生徒がたくさんいます。

誰でもそうですが、「見てくれている」「認めてもらえる」「褒めてもらえる」は、うれしいことですね。

このコーナーに、もっといろいろな人がどんどん通信を載せてくれたらいいなあ、と思います。お互いに参考にできますからね！

-- (新井国彦) 2008-11-27 18:45:16